

木曾 御嶽山の麓にスキー遊び

2013.2.11(祭) 友人2人と

友人から上記のお誘いを受けました。珍しく予定のない休みだったし、喜んで同行をさせてもらいました。彼(Mさん)は私の山の師匠でもあります。木曾の出身です。従って今回は木曾行です。T嬢も同行です。彼女とも最近は無沙汰だったので楽しみです。

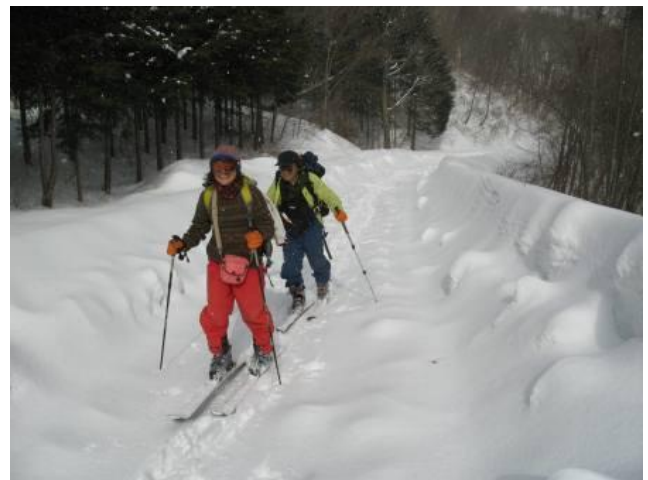
6:45~豊科IC~塩尻IC経由で9:10 通行止め林道入り口 9:25~12:00 展望台(昼食)
13:00~13:40 林道入り口 13:55~木曾温泉入浴・霧しな食堂食事など~18:30 帰宅

車内で久々なので会話が弾む。長野県は南北に長いので同じ中信地区(長野県は北信・南信・東信・中信の4地区に大きく分けられる)の木曾地区へ行くにも時間がかかります。塩尻を過ぎて木曾路に入ると独特の風情があります。中山道の宿場や漆器など車中から懐かしく眺めます。天候もだんだん良くなって木曾福島付近では晴れてきましたが、御嶽山に近づくにつれて雪がパラパラしてきました。三岳高原の木曾温泉手前の三岳平谷牧場との分岐付近の「冬季通行止め」の「倉越パノラマライン」のゲートから歩き始めた。

林道を登ります



同行のT・Mさん



この道は「日本百名道」の番外に選ばれているようです。御嶽山・乗鞍岳・木曾駒ヶ岳・中央アルプスの展望が素晴らしいようです。何故か1回除雪してあり、その後の積雪15CM位の上を林道登りです。M・Tさんは山スキーにシールを貼って、私は愛用のネイチャースキーです。滑り止めのうろこ(ステップカット)がついているので、林道はほとんどシール無で登れます。登坂には丁度良い斜度が続き、順調に高度を稼いでいきます。久しぶりに汗をかきながら気持ちの良い登行です。欲を言えば天気が良ければ眺望しながらもっと快適であろうが。人の入って無い純白の道にスキーとストックの跡だけが刻まれていく。時々動物たちの足跡がある。牧場があるようで道路沿いに柵が目につきました。

先行者は誰か？動物の足跡



展望台がありました



御嶽山・乗鞍岳・木曾駒ヶ岳が展望できるようです



残念ながら見えません



展望台がありました。残念ながら展望無。その近くで昼食。Mさんがスコップで座る所を作ってくれました。下りは快適な滑りができました。斜度が丁度良いので。

Tさん・Mさん



帰りは快適に滑り降ります



車に戻り秘湯と言われる鹿の瀬温泉に向かいましたが休業中で入浴はできず。

駐車箇所に戻りました



鹿の瀬温泉は休業中でした



木曾温泉で入浴。茶褐色の温泉で温泉らしい温泉でした。

木曾温泉



木曾温泉で入浴



霧しな食堂



しゃぶしゃぶ当時蕎麦の汁



蕎麦を汁でしゃぶしゃぶします



美味しかったです



往路は大滝川沿いでしたが、帰路は開田村経由で木曾馬の里、末川の「霧しな」そば処で「シャブシャブとうじそば」を食べました。とうじ蕎麦は旧奈川村（現松本市）が有名で前々から一度食べたかったです。写真のように具の入ったつゆの中にそばを入れて温めて、具と一緒に食べるのです。美味しかったです。私は「霧しな」のそばは好きで食べていましたし、お使い物にも良く利用しています。この近くに工場があり生産しています。私は開田村から御嶽山に登りたいと思っていますし、ユックリ観光したいと思っています。

木曾福島駅近くの「田ぐち」菓子店に寄って買い物。この「そば饅頭」は開田高原のそばを使った絶品の味との事です。近くには「足湯」もありました。

足湯



声を掛けて頂き、車で送り迎えして頂いたMさんに大感謝です。生憎展望はありませんでしたが、快適なスキーコースでした。